

# インバウンドの最新ニーズを捉えた効果的な観光情報の発信

近年、旅行地としての東京への関心の高まり、訪都外国人旅行者の増加に伴い、質の高い観光情報発信の重要性が増しています。今、どのような情報が求められており、効果的な発信手法は何か、訪都外国人旅行者の特徴分析や、国内外主要都市等のオウンドメディアの発信例のご紹介を通じて理解を深めます。また、東京観光財団における訪都外国人旅行者向け観光情報発信の具体的な取組として、東京の観光公式サイト「GO TOKYO」のリニューアルについてご紹介します。

日時 令和7年11月28日（金）14:30～15:30（受付開始 14:15）

開催方法 オンラインセミナー形式（Zoom によるライブ配信）

※お申込み後に視聴方法をご案内します。

申込方法 下記のURLよりお申込みください

<https://tcvbmgtg251128.peatix.com>

参加費 TCVB賛助会員：無料

東京シティガイドクラブ会員：無料

一般 2,500円/名

締切 令和7年11月25日（火）正午



申込フォーム



東京の観光公式サイト

## 第1部 訪都外国人旅行者の最新ニーズ

### オープンデータから見る、インバウンド訪都旅行者の特徴

好調に増加するインバウンド。オープンデータを活用して、東京に訪れる外国人旅行者の特徴とそこから見えるニーズを解説します。

スピーカー：妻夫木 友也様

Vpon JAPAN株式会社 Data Sales Divisionディレクター兼

AIバリューデザインラボ事業統括責任者



1982年生まれ。早稲田大学卒業後、関東大手私鉄に入社。広報・宣伝担当として、観光誘客やWEBマスター等を担当。その後、旅行サイト運営企業に転じて、ウェブメディアの新規立ち上げや事業戦略責任者等を歴任。2020年には大手飲料メーカーにてEC事業を立ち上げ、デジタルマーケティング全般をリード。2023年から現職にて、日本各地の自治体/民間企業を中心にデータ活用やマーケティング支援に従事している。

## 第2部 国内外における観光情報発信の潮流

### 各国・都市のオウンドメディアによる観光情報発信の特徴とトレンド

国内外の主要都市のオウンドメディアによる情報発信を定量的・定性的に分析し、都市ごとの特徴や直近の情報発信のトレンドを紹介します。

スピーカー：外山 大様 株式会社プリンシプル SEOスペシャリスト



1977年山形県出身。2002年文部科学省に入省し、科学技術の国際交流の推進やライフサイエンス・宇宙開発分野の研究振興・研究開発に従事。その後ITベンチャーへの転職を経て、現職。Google Analytics4やGoogle Search Consoleなどのデータ分析を中心とした、大規模ウェブサイトの構造的な問題の分析、改善を得意とする。

## 第3部 東京観光財団による観光情報発信（GO TOKYO）の取組

東京の観光公式サイト「GO TOKYO」は、令和6年度にデザインを一新しサイト機能を強化し、チケット予約ページも新規開設いたしました。サイトリニューアルのポイントについて解説いたします。

## 第4部 質疑応答／賛助会員自社PR

TCVBミーティング内で自社PRが可能です。ご希望の方は、申込フォームよりお申し込みください。

※賛助会員限定！先着3社（1社につき3分程度） [https://www.tcvb.or.jp/jp/news/soumu\\_r6kaiinservice2.pdf](https://www.tcvb.or.jp/jp/news/soumu_r6kaiinservice2.pdf)

（講演内容、講演者等は変更となることがございます。）

主催・問合せ先

公益財団法人 東京観光財団（TCVB）観光事業部

担当：鈴木（昇）/ 金井 / 藤田

TEL: 03-5579-2683 e-mail: [tourist@tcvb.or.jp](mailto:tourist@tcvb.or.jp)

TCVB